平成30年3月橋本市議会定例会会議録(第7号)その8 平成30年3月8日(木)

日程第33 橋本市選挙管理委員会委員の選 挙

〇議長(岡 弘悟君)日程第33 橋本市選挙 管理委員会委員の選挙 を行います。

この選挙は、平成30年4月20日をもって任期満了となります橋本市選挙管理委員会委員4人を、地方自治法第182条第1項の規定により選挙するものであります。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118 条第2項の規定により、指名推選によりたい と思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(岡 弘悟君)ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によること に決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名 することにいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(岡 弘悟君)ご異議なしと認めます。 よって、議長において指名することに決し ました。

橋本市選挙管理委員会委員に、橋本市高野 口町田原577番地の1、平田敬二君。橋本市隅 田町霜草1069番地、島野勝義君。橋本市慶賀 野139番地、晴明義史君。橋本市東家三丁目5 番5号、濱畑稔成君。

以上の4名を指名いたします。

お諮りいたします。

ただ今、議長において指名いたしました4 人を橋本市選挙管理委員会委員の当選人と定 めることにご異議ありませんか。 [「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長(岡 弘悟君)ご異議なしと認めます。

よって、ただ今指名いたしました平田敬二君、島野勝義君、晴明義史君、濱畑稔成君、以上4人が橋本市選挙管理委員会委員に当選されました。

日程第34 橋本市選挙管理委員会委員補充 員の選挙

○議長(岡 弘悟君) 日程第34 橋本市選挙 管理委員会委員補充員の選挙 を行います。

この選挙は、ただ今行った選挙管理委員会 委員の選挙に伴い、その補充員4人を、地方 自治法第182条第2項の規定により選挙する ものであります。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118 条第2項の規定により、指名推選によりたい と思います。

これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長(岡 弘悟君)ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によること に決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名 することにいたしたいと思います。これにご 異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長(岡 弘悟君)ご異議なしと認めます。 よって、議長において指名することに決し ました。

橋本市選挙管理委員会委員補充員に、橋本 市御幸辻99番地、新谷幸子君。橋本市出塔256 番地の1、生地禮三君。橋本市恋野2288番地、 芋生進君。橋本市学文路883番地の54、中元寅 雄君。

以上の4人を指名いたします。

お諮りいたします。

ただ今、議長において指名いたしました4 人を橋本市選挙管理委員会委員補充員の当選 人と定めることにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長(岡 弘悟君)ご異議なしと認めます。

よって、ただ今指名いたしました新谷幸子君、生地禮三君、芋生進君、中元寅雄君、以上4人が橋本市選挙管理委員会委員補充員に当選されました。

お諮りいたします。

ただ今当選されました補充員の順序は、1 番 新谷幸子君、2番 生地禮三君、3番 芋 生進君、4番 中元寅雄君といたしたいと思 います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(岡 弘悟君)ご異議なしと認めます。

よって、補充員の順序は、1番 新谷幸子 君、2番 生地禮三君、3番 芋生進君、4 番 中元寅雄君と決定いたしました。

この際、報告いたします。

総務委員長、経済建設委員長、文教厚生委員長及び議会運営委員長から、委員会において審査及び調査中の事件につき、会議規則第111条の規定により、お手元に配付いたしました申出書のとおり、閉会中の継続審査及び調査をいたしたい旨の申し出があります。

お諮りいたします。

委員長申し出のとおり、閉会中の継続審査 及び調査に付することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(岡 弘悟君)ご異議なしと認めます。

よって、委員長の申し出のとおり、それぞれ閉会中の継続審査及び調査に付することに

決しました。

○議長(岡 弘悟君)以上で本日の日程は終わりました。

これにて本議会に付議された案件の審議は 全部終了いたしました。

○議長(岡 弘悟君) 閉会にあたり、市長から発言の申し出がありますので、市長の発言を許します。

市長。

[市長(平木哲朗君)登壇]

○市長(平木哲朗君) 3月市議会定例会の閉会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位におかれましては、先月13日の開会から本日まで24日間にわたり、平成30年度当初予算をはじめ、ご提案させていただきました59件の案件全てに対し、慎重なるご審議と議決を賜り、厚くお礼を申し上げます。審議の過程におきまして、ご指導、ご助言いただきました事項につきましては、今後十分検討してまいります。

さて、3月に入り、春の息吹が感じられるようになりました。この春、今年度をもって22名の職員が退職をいたします。当議会出席の担当参与につきましては、坂本安弘危機管理監、塙阪隆建設部長、石橋章弘健康福祉部長、寺垣内守消防長、中谷哲也監査委員事務局長、以上5名の職員が退職することになりました。これらの職員に対する議員各位のご指導、ご鞭撻、誠にありがとうございました。

さて、早いもので、今定例会が私の1期目の任期最後の議会となりました。この間、議員各位をはじめ、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りながら、最大多数の最大幸福の実現に向け、私の政治信条であります現場主義と市民協働、誠実、公平、奉仕を貫き、六つ

の重点政策を柱として、職員ともども全力で 市政運営に当たってまいりました。

この4年間を振り返ってみますと、平成18 年から歩み出した橋本市が、ちょうど私の任 期の半ばに10年目の節目を迎え、新市のまち づくり事業が概ね完了する中、改革、改善に チャレンジしていく時期でもありました。人 口減少や少子高齢化が一段と進み、非常に厳 しい財政状況ではありましたが、選択と集中 を上げ、財政健全化計画に基づき、財源の確 保と歳出の抑制に努め、政策の推進との両立 に取り組みました。将来にわたり、子どもか ら高齢者まで安心して暮らせる、安全で持続 可能なまちづくりを優先し、教育や福祉、災 害対策等の体制の整備や公共施設等の長寿命 化に取り組み、また、農業や産業において特 産品や地場産業等の伝統を守るとともに、新 規就農者への支援や企業誘致に努めてまいり ました。この間、市民の皆さまにご協力とご 負担をいただきましたこと、また議員各位の ご理解を得てご支援いただきましたことに、 心から感謝をいたします。

また、職員においても財政の健全化と真摯に向き合い、知恵を絞り、地域の発展、福祉の向上に私とともに全力で取り組みを進めてくれました。喜びもあり、苦労もあり、また努力を積み重ねてきた4年間でもありましたが、まだまだ課題は山積しており、橋本市の成長を持続させるためには、これまで取り組んでまいりました政策を継続して進めていかなければなりません。私といたしましては、まずは残りの任期を最後まで誠心誠意務めてまいりたいと思っております。

議員各位におかれましても、健康に十分留意され、市政の発展と市民の幸せのため、今後、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げるとともに、本日ご参席の皆さまのますますのご健康とご多幸を祈念いたしまし

て、3月議会定例会閉会のごあいさつといたします。

ありがとうございました。

○議長(岡 弘悟君) 平成30年3月定例会の 閉会を迎えるにあたりまして、一言ごあいさ つ申し上げます。

今期定例会は、去る2月13日開会以来、本日まで24日間にわたり、平成30年度各会計予算をはじめ、多数の重要議案について、終始極めて真剣な審議により、本日その全てを議了することができました。これもひとえに、議員各位のご協力によるものと深く感謝を申し上げます。

また、市長をはじめ、理事者各位におかれましては、この間、常に真摯な態度をもって審議にご協力をいただきました。心より厚く御礼申し上げます。

なお、本日、私たちが今後10年間でめざすこととなる橋本市の将来像、そして基本目標を示す第2次長期総合計画基本構想が可決成立したわけでありますが、そのスタートとなる明年度の予算並びに関係条例の執行にあたっては、適切、迅速なる行政運営をもって進められ、着実なる市政の充実、発展に一層のご奮闘をお願い申し上げる次第です。

さて、来る3月18日を投票日とする市長選挙におきまして、立候補を表明されております平木市長におかれましては、市議会、そして県議会議員として長く培われました経験と知識で平成26年から4年間、山積する行政課題に対し変革と忍耐、その両方をもって多くの実績を残されました。有権者によるそれらの市政運営に対する評価、審判の節目を迎えられます。平木市長には、その実績と将来ビジョンを声高らかに、また誠実に訴えられまして選挙に臨まれますことを念願いたします。

また、本年3月末をもってめでたく定年退職、またはご勇退されます職員の皆さん、長

年にわたり努力され、その職責を全うされた ことに改めて深く感謝申し上げます。今後は 健康にご留意されまして、新たな分野で、そ して、また地域社会の一員として、なお一層 ご活躍をいただきますよう、ご期待申し上げ ます。本当に長い間ご苦労さまでした。

終わりになりましたが、市民の皆さまには、 今後とも我が橋本市の発展、充実に、引き続 きご協力賜りますことを改めてお願い申し上 げまして、閉会のごあいさつといたします。 ありがとうございました。

これにて、平成30年3月橋本市議会定例会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

(午後0時13分 閉会)